

【事故状況】

軽四車両と自転車が交差点内で出会頭に衝突。
自転車側は運転者もろとも約10mはね飛ばされた。
自転車運転者はフロントガラスで頭を強打した後、
コンクリート路面でも頭を打ち付けたが、ヘルメットを
着用していたため、頭部は無傷で致命傷を受けなかった。



【実際の写真】



自転車運転者の頭部が衝突した
痕跡（ヘルメットを着用していた
ため、頭部は無傷でした。）



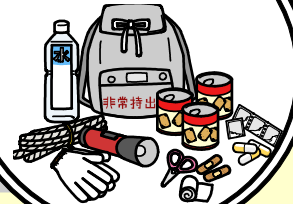
爽やかな秋を迎え、行楽・買い物と外出の機会が多くなると思います。一方で、秋は夕暮れが早まり、互いの姿が見えにくいことから、交通事故が多発する傾向にあります。反射材の着用と早めのライト点灯で、自分の身を守りましょう。
今回は、自転車用ヘルメット着用で事故の被害が軽減された事例を紹介します。

自然災害への備えは大丈夫！？

津波の恐れがある
ときは高台へ避難！



常備薬も忘れずに



大雨が続いた時は
要注意！



・崖や斜面から水が吹き出す
・地面にひび割れが起きる
・腐った土の臭いがする

【土砂災害の兆候です！】

豪雨や川の氾濫で
浸水の恐れがある時は
早めに避難！



夜間の豪雨など、屋外の避難が困難な場合は
自宅の2階以上へ移動し、安全の確保を!!

先月は、全国的に集中豪雨や台風による風水害・土砂災害が相次ぎました。日頃から家の周りの点検と整備を行い、災害に備えておくことが大切です。また、避難場所について、あらかじめ家族等で話し合い決めておきましょう。

